

令和5年度 第2回 聴覚障害者センター指定管理者運営委員会協議の概要

- 1 日 時：令和5年7月29日（土）13：30～
開会：13時30分 閉会：14時21分
- 2 場 所：岡山県聴覚障害者センター研修室
- 3 出席委員：岡山県聴覚障害者福祉協会 中西 厚美、中務 雅裕
岡山県難聴者協会 森 俊己、竹上 敦典、谷口 進
欠席委員：岡山県聴覚障害者福祉協会 東 久示、井下 智貴
- 4 会議に出席した者
岡山県聴覚障害者センター 所長 西條 保幸
- 5 情報保障：岡山県聴覚障害者センター職員3名、岡山県要約筆記団体連絡会2名
- 6 報告事項
 - (1) 令和5年5月・6月の月例報告
 - (2) 令和5年6月までの各種事業の実施状況と計画
 - (3) 地域ボランティア研修（要約・手話）の実施報告
 - (4) のびのび子どもひろばの開催について
 - (5) TRS 地域講習会の開催について
 - (6) 文化講演会の開催について
- 7 協議事項
 - (1) ICT 講座の実施について
- 8 その他
 - (1) 次回運営委員会の会議日程
- 9 協議の概要（○は委員の発言、□はセンターの発言）
 - ① 電話リレーサービスの推進について
 - （令和3年7月にスタートして2年経過したが）現在の岡山県での登録件数はどれぐらいか。
 - 正確な数字は把握してないが200名ぐらいの方が登録済と考えている。ちなみに全国の登録者数は今年の6月末で14000名ぐらいである（会議終了後

に確認したところ R5.6 末現在で 13,102 名)。

- 県内登録者数が 200 名は少ないという印象がある。登録数が増えない理由は何なのか。聴覚障害者福祉協会としても分析してみたい。
- ② 手話通訳者養成講座について
- 来年度から新カリキュラムに基づく養成講座が始まるが、使用される動画はクラウドを活用するようになる。Wi-Fi など必要な準備は進んでいるのか。
 - 各県の情提施設と情報交換しているが、新しいカリキュラムに対応したテキスト(手話研修センターで作成)は今年度中にはできないと聞いている。従って、具体的な教材に関する情報については何も入ってきていない状態である。各県の情提施設や国・県等から情報を入手し、来年 4 月から新カリキュラムに対応した養成講座を開始できるよう準備を進めていきたい。
- ③ イベントの申込方法について
- 電話リレー地域講習会、文化講演会の申込み方法は FAX、電話となっているが、メールでの申込みは出来ないのか。
 - メールでの申込みは可能で、現状でもメールで申込みをされる方もいらっしゃる。チラシにメールでの申込みを記載していなかったのは事務局の手落ちであり次回からその旨記載する。
 - QR コードを利用した申込みを取り入れていただきたい。
 - グーグルフォームの活用も検討していただきたい。
- ④ 遠隔の普及について
- センターでは災害ボランティア研修に併せて遠隔通訳の実施訓練を行っているが、災害に限らず遠隔を普及させていく必要がある。そのために、9 月に実施される文化講演会を遠隔で参加出来るようにしてはどうか。
 - 例えば、インターネット中継という形式にすると不特定多数の方が視聴されることになる。講師には当初から対面方式でお話をしていただきたいと依頼しており、変更はできない。
 - 今後の取組として災害だけではなく、その他の行事や講義などの場面においても遠隔を取り入れるよう要望する。遠隔に触れる機会を多くしていかないといつまで経っても遠隔は普及しない。
- ⑤ ICT 講座について
- スマホ教室の開催ということであるが、スマホに絞らずタブレットや iPad も対象にしていきたい。
 - 今回は初級講座ということで基本的な内容ばかりになっているが、音声認識や

ZOOM 会議の参加方法なども対象に加えていただきたい。初級講座に留まらず中級・上級の講座開催も希望する。

- Pay Pay の登録方法や使い方など、日常生活に役立つスマホ利用法の講座があっても良い。
- スマホの便利さの講習だけではなく、不審なアプリ・サイト・メールからウイルス感染し犯罪に巻き込まれることもあることから、予防対策に関しても対象にして欲しい。

⑥ 頰肩腕症候群健診に関して

- 二次健診を受診しない者がいる。その者が重症化した場合についてどう考えているのか。
- 二次健診を受診するよう電話等で勧奨するが、それでも受診せず重症化した場合は本人責任ということになる。センターとしてはそうならないように二次健診を受診するよう取り組んでいきたい。

⑦ 次回の運営委員会の日程について

- 9月16日(土) 13時半から開催の予定である。都合の悪い場合はセンターに連絡していただくようお願いする。